

救急医学講座／救急部

【教育】	
1. 到達目標	2次3次救急診療で経験すべき疾患と病態について説明できる
2. 現状説明	講義や勉強会、学術集会への参加により知識の習得に努めている
3. 点検・評価	筆記試験や口頭による確認
4. 目標・改善方策の達成度	概ね達成できている
【研究】	
1. 到達目標	年に一回以上の全国学会発表と論文執筆を行う
2. 現状説明	臨床研究や症例経験を重ねながら学術活動を遂行している
3. 点検・評価	学会発表や論文執筆状況を確認
4. 目標・改善方策の達成度	概ね達成できている
【診療】	
1. 到達目標	2次3次救急診療で経験すべき疾患と病態に対し適確な治療を行うことができる
2. 現状説明	知識の習得に加えてOJTにより標準的診療レベルの習得に努めている
3. 点検・評価	臨床現場において知識や技術の習得状況を確認
4. 目標・改善方策の達成度	概ね達成できている
【社会貢献】	
1. 到達目標	地域における病院前救護の質や救命率の向上のための教育活動に参加する
2. 現状説明	県ならびに地域における救急業務高度化推進にかかる会議や教育活動へ参加している
3. 点検・評価	参加状況の評価と毎年の病院前救急活動や救命率の報告を確認
4. 目標・改善方策の達成度	概ね達成できている

救急医学講座／救急部

業績分類		査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2022)	刊行状況	研究情報備考
1. 論文	(1) 原著	査読有	Kenya Yarimizu, Masaki Nakane, Yu Onodera, Taro Matsuuchi, Hiroto Suzuki, Masatomo Yoshioka, Masaya Kudo, Kaneyuki Kawamae	* Prognostic Value of Antithrombin Activity Levels in the Early Phase of Intensive Care: A 2-Center Retrospective Cohort Study	Clin Appl Thromb Hemost. 2023 Jan-Dec;29. doi:10.1177/10760296231218711. PMID: 38099709	IF=2.9, Q2	E Only	B
1. 論文	(1) 原著	査読有	Hayasaka T, Kawano K, Onodera Y, Suzuki H, Nakane M, Kanoto M, Kawamae K	* Comparison of accuracy between augmented reality/mixed reality techniques and conventional techniques for epidural anesthesia using a practice phantom model kit	BMC Anesthesiol. 2023 May;23(1):171. PMID:37210521	IF=2.2, Q3	E Only	
1. 論文	(1) 原著	査読有	Yu Onodera, Jady Liang, Yuchong Li, Bryan Griffin, Thenuka Thanabalasingam, Cong Lu, JiaYi Zhu, Mingyao Liu, Theo Moraes, Wenhua Zheng, Jasmin Khateeb0, Julie Khang, Yongbo Huang, Mirjana Jerkic, Masaki Nakane, Andrew Baker, Beverley Orser, Ya-Wen Chen, Gerald Wirnsberger, Josef M Penninger, Ori D Rotstein, Arthur S Slutsky, Yimin Li, Samira Mubareka, Haibo Zhang	* Inhalation of ACE2 as a therapeutic target on sex-bias differences in SARS-CoV-2 infection and variant of concern	iScience. 2023 Jul;26(8):107470. PMID:37609639	IF=5.8, Q1	E Only	B
1. 論文	(1) 原著	査読有	齋藤聡子, 東海林想也, 渡邊翠, 横山龍人, 高田壮潔, 坂口健人, 高橋一則, 田中賢, 小林忠宏, 中根正樹	救急外来受診患者における日本語版Emergency Severity Indexと救急搬送および救急外来転帰の検討	山形医学. 2023年8月;41(2):74-79		E Only	B
1. 論文	(1) 原著	査読有	横山龍人, 富田源, 堀江紗希, 齋藤聡子, 渡邊翠, 高田壮潔, 坂口健人, 高橋一則, 小林忠宏, 中根正樹	Osborn J wave は偶発性低体温症の重症度と関連しないー単施設後向き研究ー	日本臨床救急医学会雑誌. 2024年2月;27(1):34-39			B
1. 論文	(2) 総説及び解説	査読無	中根正樹	【動画だから“リアル”にわかる!人工呼吸器の換気モードと設定変更】第1章 換気モードの必須知識と設定変更 ひとめて納得!換気様式・モード・付加機能と組み合わせによる違い	みんなの呼吸器Respica. 2023年6月:2023夏季増刊:10-14			
1. 論文	(3) 症例報告	査読有	Tadahiro Kobayashi, Satoko Saito, Masayuki Takada, Kento Sakaguchi, Kazunori Takahashi, Ken Tanaka, Kaneyuki Kawamae, Masaki Nakane	Massive Intoxication with 70 Tablets of Apixaban: A Case Report	Case Rep Acute Med. 2023 Sep;6(1):13-18. https://doi.org/10.1159/000533520		E Only	B
2. 学会報告	(1) 国際学会	iii 一般演題	査読有	Kento Sakaguchi, Ryuto Yokoyama, Satoko Saito, Masayuki Takada, Kazunori Takahashi, Midori Watanabe, Tadahiro Kobayashi, Masaki Nakane	Status of medical institutions treating severe COVID-19 patients in Japan	ESICM LIVES 2023 36th Annual Congress, Milan:October 21-25, 2023		B
2. 学会報告	(1) 国際学会	iii 一般演題	査読有	Yu Onodera, Makiko Kikuhara, Masahiro Kuroki, Kenya Yarimizu, Tatsuya Hayasaka, Masaki Nakane	* A new system for generating adjustable PEEP with high-flow nasal cannula oxygen therapy	CCCF 2023, Toronto:November 28- December 1, 2023		
2. 学会報告	(1) 国際学会	iii 一般演題	査読有	Kenya Yarimizu, Masahiro Kuroki, Tatsuya Hayasaka, Yu Onodera, Hiroto Suzuki, Masaki Nakane, Kaneyuki Kawamae	* Prognostic value of antithrombin creatinine ratio: insights from clustering analysis of patients admitted to the ICU	CCCF 2023, Toronto:November 28- December 1, 2023		
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等	小林忠宏	JRC 蘇生ガイドライン2025を見据えて：ファーストエイドの観点から	第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 東京:2023年7月			

業績分類			査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2022)	刊行状況	研究情報備考
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		小林忠宏	人工呼吸におけるclosed loop systemはどこまで進むか？	第45回日本呼吸療法医学会学術集会, 名古屋:2023年8月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		三春摩弥, 石山智之, 小野寺悠, 中根正樹	* OEの参入により自発呼吸トライアルはどう変わったか？	第45回日本呼吸療法医学会学術集会, 名古屋:2023年8月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		中根正樹	体液管理・IN-OUTバランス管理 心臓外科術後集中治療における初期の輸血輸液管理	日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会, 奈良:2023年9月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		中根正樹	術中から術後へのスムーズな集中治療管理への移行 早期抜管に向けた全身状態安定化と抜管後を見据えた呼吸管理	日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会, 奈良:2023年9月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		中根正樹	共催教育セミナー1「酸素分子の生物学的作用からより良い酸素療法を考える」	第26回日本医療ガス学会学術大会・総会, 東京:2023年10月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	ii シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等		小林忠宏	文献レビュー 3 (LR) ARDS における診断・治療の変遷と変革	第51回日本集中治療医学会学術集会, 札幌:2024年3月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	高田壮潔, 横山龍人, 齋藤聡子, 高橋一則, 坂口健人, 渡邊翠, 小林忠宏, 中根正樹	動静脈自動判別機能を有するポータブルエコー装置を使用した医学生教育の効果	第34回日本臨床モニター学会総会, 高知:2023年4月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	島崎拓則, 岩井瑠美, 川久保芳文, 光藤淳, 林祐平, 阿多信吾, 横山武志, 中根正樹, 安在大祐	内シヤントの非接触モニタリングによる基準範囲の検討	第34回日本臨床モニター学会総会, 高知:2023年4月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	黒木雅大, 鈴木博人, 小野寺悠, 中根正樹, 川前金幸	* High Frequency Variability Indexは気管挿管時の疼痛評価に有用である	日本麻酔科学会第70回学術集会, 神戸:2023年6月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	成澤あゆ香, 黒木雅大, 岡田真行, 中根正樹, 川前金幸	* ヘパリン起因性血小板減少症の既往のためアルゴトロバン使用下に経カテーテル大動脈弁留置術を行った一症例	日本麻酔科学会第70回学術集会, 神戸:2023年6月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	坂口健人, 小野寺悠, 加藤匠, 俣野裕一郎, 横山龍人, 齋藤聡子, 渡邊翠, 高田壮潔, 小林忠宏, 中根正樹	* マスクの種類が運動中の心肺機能に与える影響	第26回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 東京:2023年7月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	石山智之, 田中隆昭, 早坂達哉, 小野寺悠, 小林忠宏, 川前金幸, 中根正樹	* サージカルマスクの上から酸素投与した場合の吸入気酸素濃度と吸入気二酸化炭素濃度への影響	第45回日本呼吸療法医学会学術集会, 名古屋:2023年8月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	日下部悠人, 小野寺悠, 早坂達哉, 鍵水健也, 高田壮潔, 坂口健人, 小林忠宏, 中根正樹	* High Flow Nasal Cannulaは低強度の運動時に呼吸数を減少させる	第45回日本呼吸療法医学会学術集会, 名古屋:2023年8月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	岡野駿介, 八島望, 黒木雅大, 添川清貴, 小野寺悠, 中根正樹, 岡田真行	* 人工心肺中の新鮮凍結血漿投与は術後24時間出血量を増加させる可能性がある	日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会, 奈良:2023年9月			

業績分類			査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2022)	刊行状況	研究情報備考
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	添川清貴, 八島望, 黒木雅大, 岡野駿介, 早坂達哉, 小野寺悠, 岡田真行, 中根正樹	* 心臓手術における人工心臓の回路圧上昇に関連する因子の検討: 後ろ向き観察研究	日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会, 奈良:2023年9月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	鈴木博人, 早坂達哉, 鍵水健也, 小野寺悠, 中根正樹, 川前金幸	* 心臓手術におけるプレセプシン血中濃度の推移	日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会, 奈良:2023年9月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	小林忠宏, 渡邊翠, 横山龍人, 齋藤聡子, 高田壮潔, 高橋一則, 坂口健人, 中根正樹	救急現場から遠くなる病院たち～山形市における病院収容所要時間増加の現状分析～	第51回日本救急医学会総会・学術集会, 東京:2023年11月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	黒田美聡, 小野寺悠, 岡田真行, 中根正樹	* 経鼻高流量酸素療法を使用した気管支ステント留置術の術中呼吸管理	日本臨床麻酔学会第43回大会, 宮崎:2023年12月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	黒川まい, 黒木雅大, 小野寺悠, 岡田真行, 中根正樹	* High Frequency Variability Indexを用いて術中疼痛管理を行った長期間オピオイド投与患者の一例	日本臨床麻酔学会第43回大会, 宮崎:2023年12月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	菊原万希子, 小野寺悠, 鈴木麻奈美, 中根正樹	* 高位胸椎術後の上気道狭窄により緊急気管切開を要した1例	日本臨床麻酔学会第43回大会, 宮崎:2023年12月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	鍵水健也, 真木坂陽人, 早坂達哉, 小野寺悠, 鈴木博人, 中根正樹, 川前金幸	* 覚醒時動脈圧波形に基づく全身麻酔後低血圧の視覚的予測: 深層学習の応用	第51回日本集中治療医学会学術集会, 札幌:2024年3月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	奥村知世, 高田壮潔, 齋藤聡子, 坂口健人, 小林忠宏, 中根正樹	* 墜落外傷で生じる肺挫傷は外傷性肺萎縮を合併する可能性が高い: 後方視的単施設観察研究	第51回日本集中治療医学会学術集会, 札幌:2024年3月			B
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	高田壮潔, 齋藤聡子, 坂口健人, 小林忠宏, 中根正樹	非典型的な臨床像を呈した小児マムシ咬傷の一例	第51回日本集中治療医学会学術集会, 札幌:2024年3月			
2. 学会報告	(2) 国内学会	iii 一般演題	査読有	石山智之, 笹生貴之, 田中隆昭, 早坂達哉, 小野寺悠, 小林忠宏, 中根正樹	* 呼吸 CO2 を検出可能な OxyMask™ を用いた呼吸数モニタリングの検討	第51回日本集中治療医学会学術集会, 札幌:2024年3月			
2. 学会報告	(3) 国内地方会	iii 一般演題	査読有	高田壮潔, 横山龍人, 齋藤聡子, 坂口健人, 高橋一則, 渡邊翠, 小林忠宏, 中根正樹	アナフィラキシー患者におけるシクロオキシゲナーゼ1阻害薬の使用状況	第37回東北救急医学会総会・学術集会, Web開催(弘前):2023年6月			B
2. 学会報告	(3) 国内地方会	iii 一般演題	査読有	堀江紗希, 富田源, 横山龍人, 齋藤聡子, 高田壮潔, 高橋一則, 坂口健人, 渡邊翠, 小林忠宏, 中根正樹	統合失調症の陰性症状と考えられる意思疎通困難のため治療に難渋した一例	日本集中治療医学会第7回東北支部学術集会, 弘前:2023年7月			B
2. 学会報告	(3) 国内地方会	iii 一般演題	査読有	本田航太郎, 早坂達哉, 鍵水健也, 小野寺悠, 鈴木博人, 中根正樹	* 一酸化窒素の離脱時に無気肺が原因で低酸素血症を呈し肺理学療法で改善した一例	日本集中治療医学会第7回東北支部学術集会, 弘前:2023年7月			B
2. 学会報告	(3) 国内地方会	iii 一般演題	査読有	佐藤将志, 石山智之, 八鍬純, 早坂達哉, 鍵水健也, 小野寺悠, 中根正樹	* foristaSECURE を用いた医療機器の使用状況可視化への試み	日本集中治療医学会第7回東北支部学術集会, 弘前:2023年7月			
2. 学会報告	(3) 国内地方会	iii 一般演題	査読有	黒木雅大, 小野寺悠, 岡田真行, 中根正樹	* 昇圧薬は侵害受容モニターに影響する	日本麻酔科学会北海道・東北支部第13回学術集会, 仙台:2023年9月			
2. 学会報告	(4) 研究会	iii 一般演題	査読無	岡野駿介, 八島望, 黒木雅大, 添川清貴, 小野寺悠, 岡田真行, 中根正樹	* 当院における人工心臓を伴う心臓血管外科手術中の凝固因子補充に向けての取り組み	第30回山形周術期病態研究会, 山形:2023年12月			
2. 学会報告	(5) その他			小林忠宏	呼吸の謎解き: ‘呼吸の診かた’ のアドバイス	第1回雪国フォーラム, 仙台:2023年11月			
4. 特許等の出願				小野寺悠, 石山智之, 早坂達哉, 鈴木博人, 中根正樹, 川前金幸	* ハイフローシステム	特許第7406681号, 登録日2023年12月20日			B
6. その他				中根正樹	対策 部活動中に異変か…防ぐには 救急医学の専門医は	news イット!やまがた, さくらんぼテレビ:2023年7月31日放送			
6. その他				高田壮潔	リポート2023 山形・相次ぐ熱中症搬送 今夏の屋外活動 学校苦慮	河北新報:2023年9月1日付			

業績分類	査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2022)	刊行状況	研究情報備考
6. その他		中根正樹	県内2023年速報値 熱中症搬送 最多1110人	山形新聞;2023年10月3日付			
6. その他		小林忠宏	「息の長い支援欠かせない」能登震災発災2か月	岩手日日新聞;2024年3月1日付			
6. その他		小林忠宏	魁！！救急塾 メディカルスタッフ対象セミナー	オンデマンド配信;2024年1月			